

# 農の架け橋 地域と共に

— 白子町農業委員会だより NO. 41 —



令和3年4月  
編集・発行/  
白子町農業委員会

『町の頑張る農業担い手集団』を皆さんに紹介します。

## “農業”—生命を育みながら、人々の生を支える魅力ある仕事

### 長生地区指導農業士会

優れた農業経営を行いつつ新規就農者等の育成に指導的役割を果たしている農業者が、各都道府県知事から指導農業士として認定されており、地域農業の振興に関する活動を全国各地で行っています。千葉県では現在339名の方が認定され、長生郡市では26名（うち白子町9名）の方が認定されており、「長生地区指導農業士会」を組織し、青年農業者の育成、農業大学校等からの研修生受け入れ、または、小学校への農業体験学習支援等の活動を行っております。昨年は、本町の指導農業士である 篠崎 義則 さんが、地域農業の発展と青年農業者の育成に長年取り組んでこられた功績が認められ、歴史と栄誉ある 大日本農会「緑白綬有功章」を受章されました。

現在、同会の会長を務める、大多和 秀一さんに話を伺いました。「経済社会の中で健全な経営を展開していくためには、どの職種においても相当の努力と感性が求められます。私たちが営む農業も、自然環境や社会情勢の変化に大きく左右され悪戦苦闘の連続ですが、まずは、ベストな作物を生産できる技術を習得すること、これが原点です。次に、商品化と販売。いろいろな方法がありますが、ここが繋がれば生業（なりわい）として成り立ちます。

生命を育みながら、人々の生を支える魅力ある仕事“農業”。白子町の農業の発展、担い手の育成に向け、今後も町の指導農業士たちが一丸となり積極的に活動を展開し、次世代に繋げていけるよう取り組んでいきたい。」と語ってくれました。



【農業研修生を、皆で温かく迎えます】

### ○白子町の指導農業士【9名】

篠崎 義則	(中里中)
石和田 喜満	(幸治西)
板倉 正道	(関北)
河野 豊	(中里中)
片岡 茂	(五井西)
大多和 秀一	(関南)
田邊 一也	(五井西)
秋葉 久恵	(牛込中)
中古 利一	(刺金東)



【生産される作物一つひとつに、農業者みんなの思いが詰まっています】

## ○「食の“明日”を創りたい！」—新規就農を目指す方へ

「農業を仕事にしたい！」新規就農を目指す方へ就農までの流れについてご紹介します。

新規就農には、農業法人等に就職する「雇用就農」と、自分で経営する「独立自営就農」の2通りあり、就農までの流れはどちらも下記表のとおり、相談から研修までは同じです。

まずは、自分の就農イメージを明確化するため、必要な情報収集をかねて相談から始めましょう。次に農業体験をして、自分の農業への理解や適正を確認し、就農後にギャップがないようにしておくことが重要になります。

農業は自然を相手に仕事をしていくので、収穫、収入は天候に左右されます。就農後に様々なことに対応できるよう、農業大学校や農家での研修で知識や技術を習得し、経験を積んでおくことが必要になります。研修後、将来的には独立をしたいが、まだまだ経験を積んでスキルを磨いていきたいなら、「雇用就農」を、自分で農業経営を始めたいなら、「独立自営就農」を選択して就農までの準備を進めましょう。各段階で受けられる支援などは関係機関へご相談下さい。

	相談	体験	研修	準備	就農
	 まずは情報収集かねて相談を！	農業体験をして、理解と適正を確認！	農業技術の習得のため研修！	就農へ向けて様々な準備を開始！	就農！安定した農業経営を目指そう
雇用就農	就農のイメージを明確化する ・作目選定 ・就農希望地 ・資金確保	農業大学校での短期研修 ・就農準備講座【土曜日7回入門研修】	農業大学校で研修 ・農業者養成研修(平日3・6・12ヶ月長期研修)	就農相談 ・農業無料職業紹介所 ・新・農業人フェア	等へ就職 農業法人
独立自営就農	・技術の習得 ・販売経路 等 家族の同意を得る	農家での体験研修 農業インターンシップ	・就農実践研修(1年間の実践研修) 先進的農家で長期研修	明確な目標を立てる ・営農計画 ・資金の準備・調達 ・農地・施設・機械の確保 ・住居の確保 等	開始 農業経営
支援		千葉県立農業大学校 就農準備講座 受講料:無料 (傷害保険料と校外見学費用は別途実費約1,000円)	千葉県立農業大学校 農業者養成研修 就農実践研修 受講料:3,300/月 (教科書代・傷害保険料・実習資材費等は別途実費)	【独立・自営就農】 農業次世代人材投資資金(準備型)	【独立・自営就農】 ①農業次世代人材投資資金(経営開始型) ②認定新規就農者 ③青年等就農資金
相談窓口	千葉県庁担い手支援課(043-223-2904) 青年農業者等育成センター(千葉県園芸協会)(043-223-3008) 千葉県農業会議(043-223-4480) 長生農業独立支援センター(0475-24-5700) 白子町産業課(0475-33-2115)	千葉県立農業大学校(0475-52-5121)	千葉県長生農業事務所(0475-22-1751) 長生農業独立支援センター(0475-24-5700)	【雇用就農】 千葉県園芸協会(043-223-3008) 【独立・自営就農】 千葉県庁担い手支援課(043-223-2904) 長生農業独立支援センター(0475-24-5700)	【独立・自営就農】 長生農業独立支援センター(0475-24-5700) 支援①② 白子町産業課(0475-33-2115) 支援③ ㈱日本政策金融公庫(043-238-8501)

新規就農1年目で**営農にかかった費用は569万円**。(全国新規就農相談センター H28年度新規就農者実態調査)  
 多くの費用がかかるので、新規就農して農業経営が軌道に乗るまでの**最長5年間 最大150万円/年**の資金の交付を受けられる、「**農業次世代人材投資資金(経営開始型)**」を活用しましょう。  
 ご検討される方は、産業課窓口又は電話(0475-33-2115)にてお問い合わせください。

**新規就農についてのご相談は、各相談窓口へお問い合わせ下さい。**